

中国経済の構造変化とその影響 ～経済成長の新たな推進力の解明～

中国経済は今年、日本を抜いて世界第2の経済大国となります。1978年の改革開放以来、長期にわたって中国の経済成長をリードしてきたのは輸出と投資でした。しかし、中国政府は2005年以降、内需主導型の経済成長モデルへの転換を最重要課題として掲げました。2008年秋にはリーマンショックが発生し、輸出が急減したため、内需主導型モデルへの転換のスピードは一気に加速しました。突然の世界金融危機とそれに続く世界経済停滞という強い逆風の下、中国はなおも高度成長を続けています。この中国経済の成長を牽引する内需拡大の推進力は都市化、インフラ建設、そして産業集積形成です。その推進力の勢いはいつまで続くのか。その将来リスクは何か。そして日本の採るべき戦略は何か。中国経済と日本経済の協調発展への道筋について考えます。

概要

日時：2010年5月18日(火) 15:00-17:00
 場所：経団連ホール南 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館2F
 主催：一般財団法人 キヤノングローバル戦略研究所 (<http://www.canon-igs.org/index.html>)
 定員：140名(先着順) 参加費：無料

プログラム

14:30	開場
15:00-15:10	開会挨拶 キヤノングローバル戦略研究所理事長 福井俊彦
15:10-16:40	講演 「中国経済の構造変化とその影響 ～経済成長の新たな推進力の解明～」 キヤノングローバル戦略研究所研究主幹 瀬口清之
16:40-17:00	質疑応答

講演者



キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 瀬口清之

1982年東京大学経済学部卒業後、日本銀行入行。1991年4月より在中国日本国大使館経済部書記官、帰国後1995年6月より約9年間、経済界渉外を担当、2004年9月、米国ランド研究所にてInternational Visiting Fellowとして日米中3国間の政治・外交・経済関係について研究。2006年3月より北京事務所長。2009年3月末日本銀行退職後、同年4月よりキヤノングローバル戦略研究所研究主幹、杉並師範館塾長補佐。2010年5月、(株)グリーンアジアキャピタルを設立。

講演会へのお申込み方法

申込み項目をご記入の上、
 Eメールにてforeignaffairs@canon-igs.org
 までお申し込みください。
 なお、FAXによるお申し込みも可能です。

お問い合わせ

キヤノングローバル戦略研究所
 講演会事務局
 TEL: 03-6213-0550 FAX: 03-3217-1251
 Eメール: foreignaffairs@canon-igs.org

FAX 送付状 : 03-3217-1251

講演会事務局 行

参加申込書

キヤノングローバル戦略研究所講演会

『中国経済の構造変化とその影響 ～経済成長の新たな推進力の解明～』

講演 : キヤノングローバル戦略研究所研究主幹 瀬口清之

日時 : 2010年5月18日(火) 15:00-17:00

場所 : 経団連ホール南 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館2F

2010年 月 日

1. 氏名 : _____
(英文表記) _____

お手数ですが必ず英文表記を
ご記入ください。

2. 所属機関/企業 _____
(英文表記) _____
部署、お役職 _____
(英文表記) _____

3. ご住所 : 〒 _____

TEL _____

E-mail _____

FAX _____

必要事項をご記入のうえ、下記宛にお申し込みください。先着順ですので、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

【お問い合わせ・お申し込み】

キヤノングローバル戦略研究所

講演会事務局

TEL : 03-6213-0550

FAX : 03-3217-1251

E-mail : foreignaffairs@canon-igs.org

ご登録いただきました個人情報は、キヤノングローバル戦略研究所からの連絡、当研究所が行うシンポジウム・セミナーなど諸会合のご案内、及び発行物の発送に利用させていただきます。